

キュウシュウコゴメグサ

Euphrasia iinumae Takeda
var. *kiusiana* (Y. Kimura) Ohwi

ゴマノハグサ科
Scrophulariaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地は希で、個体数は極めて少ない。野焼きされる草原や火山山頂帯の風衝地草原に生えるが、野焼きが停止されて生育環境が悪化し、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布 由布・鶴見火山群

分布域 本州(中国) 九州(福岡・佐賀・熊本・大分)

生育環境 低山地や火山山頂帯の草原。

現 状 野焼きが停止されて、生育状態の把握されない所がある。

備 考 類似したものにタチコゴメグサ(*Euphrasia maixmowiczii*)、ツクシコゴメグサ(*Euphrasia multifolia*)がある。国立公園指定植物[阿蘇くじゅう]

キクモ

Limnophila sessiliflora Bl.

ゴマノハグサ科
Scrophulariaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地は点在し、生育範囲は狭い。水環境が悪化して生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 耶馬溪地区、中津・宇佐低地、別府湾沿岸域、豊後水道後背地域

分布域 本州 四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄
朝鮮半島 中国 台湾 インド

生育環境 低地の池沼。

現 状 水位の増減による水環境が悪化して、生育状態の衰退した所がある。

シソバウリクサ

Lindernia setulosa (Maxim.) Tuyama

ゴマノハグサ科
Scrophulariaceae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (中津・宇佐低地)

分布域 本州(紀伊半島) 四国 九州(大分・鹿児島)

生育環境

現 状 「中津・宇佐低地」での文献記録はあるが、その生育地は把握されていない。

備 考 文献[初島住彦：日本列島における暖地植物の分布(1) 鹿児島島の植物 8 (1986)]